

令和元年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 議事課
 担当名: 委員会事務総括担当
 内線: 6236 (単位: 千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業	
B4	委員会視察費		一般会計	議会費	議会費	事務局費	経常費	
事業期間	根拠法	なし			宣言項目			
					分野施策			
1 事業概要 委員会の審査機能を高め、県政の進展を図るためには、県内における施策の実施状況や県外における先進事例などについて視察を行い、現状を把握するとともに新たな視点を持つことが必要である。 そこで、議会運営委員会、各常任委員会及び各特別委員会が所管事務の調査ため、県内における諸事業の実施状況や県外における先進事例などについて視察を行う。 経費節減による減額 バス借上料 △3,000千円			5 事業説明 (1) 事業内容 バス借上料 10,868千円 (2) 事業計画 原則として以下の内容で実施する。ただし、必要がある場合は、随時追加して実施する。 ア 議会運営委員会 (県外視察) 2泊3日1回、1泊2日1回 合計2回 イ 常任委員会 (県外視察) 2泊3日1回、1泊2日1回 (県内視察) 日帰り1回 合計3回 ウ 特別委員会 (県外視察) 2泊3日1回 (県内視察) 日帰り1回 合計2回 エ 決算特別委員会 (県内視察) 日帰り2回 合計2回 (3) 事業効果 委員会審査機能の更なる向上につながり、県政への監視機能や政策提言機能をより高めることができる。 (4) 補正予算の概要 経費節減による減額					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)								
3 地方財政措置の状況 普通交付税(包括算定経費) 4 議会費 議会、議会事務局の運営								
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.4人=3,800千円								
予算額		財源内訳					一般財源	補正後の 予算額
決定額	△3,000						△3,000	7,868
現計額	10,868						10,868	